

むらかみ

市議会だより



第4号

平成21年2月15日発行



地域の無災害を祈願「消防団」 —村上地区—

村上市消防団村上方面隊第1分団が年頭、羽黒神社において安全祈願を行いました。

消防団は日頃から地域の災害に対応するため訓練をし、今年も市民が「安全に・安心して暮らせる地域」となるよう頑張っております。

この消防団の活動に敬意を表するとともに、出勤することがない「無災害」のまちづくりをしたいものです。

主な内容

- 提出議案の概要と審議結果 2～3
- 意見書の提出 3
- 委員会審査報告 4～7
- 討 論 8
- 一般質問 9～17
- 請願・陳情審査結果 18
- おしらせ 19
- 議会の動き・傍聴のご案内 20

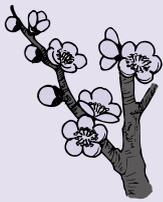
平成20年第3回 定例会

平成20年第3回定例会
が12月2日から19日ま
で、18日間の会期で行わ
れました。初日には、人
権擁護委員の推薦につい
て等が審議され、市長か
ら提出議案の説明があり
ました。

5日及び8日から10日
までの4日間において、
市政に対する一般質問が
行われ、20名の議員が登
壇しました。

11日から16日には、各
常任委員会が開催され、
付託された条例制定、補
正予算及び請願等の議案
についての審査が行われ
ました。

最終日には、各常任委
員長から審査結果報告が
あり、採決の結果、市長
提案87件、議会側提案の
請願2件、議員発議6件
を可決、1件を否決し閉
会しました。



議案の審議結果

◆ 人事関係

● 人権擁護委員の推薦

富樫勇巳氏（飯野三丁目）、
佐藤弘氏（松原町）、川村千
賀子氏（下山田）の推薦に同
意。

◆ 主な条例関係

● 公の施設にかかる指定管理 者の指定

荒川火葬場普照園（丸忠商
店）、朝日地区集会施設及び
多目的研修施設等26力所（所
在区）、職業訓練校（職業訓
練協会）、勤労者総合福祉セ
ンター（村上地域シルバー人
材センター）、観光案内物産
センター（瀬波温泉連絡協議
会）、市民ふれあいセンター・
イコボヤ会館・三田川休憩所・
鮭公園・郷土資料館・若林家
住宅等の武家住宅・三の丸記
念館・歴史文化館・記念公園
（イコボヤの里開発公社）、交
流の館「八幡」（さんぽく体

験交流企業組合）、山熊田長
期滞在施設（所在区）、農村
公園6力所（所在区）、海府
ふれあい広場（管理運営組
合）、山北林業センター（山
北町森林組合）、二子島森林
公園（発電所周辺整備管理組
合）、デイサービスセンター
7施設・ゆり花会館（社会福
祉協議会）、ふれあい羽衣（村
上岩船福祉会）、村上地区体
育施設13力所（NPO法人ウ
エルネスむらかみ）の指定。

※（ ）内は指定管理者と
なる団体

● 村上市職員の勤務時間、休 暇等に関する条例の一部を 改正する条例制定

（株）日本政策金融公庫法の施
行に伴い、条例の一部を改正
する。

● 村上市地域福祉振興基金条 例の一部を改正する条例制 定

市地域福祉振興基金と市福
祉施設整備基金の統合による

改正。

● 村上市税条例の一部を改正 する条例制定

住民税の控除対象寄附金に
かかる規定を整備し、新潟県
税条例と同様の内容に改正。

● 村上市奨学基金条例の一部 を改正する条例制定

基金の額を改め、併せて基
金の繰替え運用ができるよう
条例の一部を改正する。

● 村上市奨学金貸与条例制定

大学、短大、専修学校在学
者で経済的理由により修学困
難な者に対し、奨学金貸与の
ため条例を制定する。

● 村上市体育施設条例の一部 を改正する条例制定

地方自治法の改正に伴い、
条例の一部を改正する。

一部を改正する。

◆その他

●字の変更について

北新保の一部及び牧目の一部を松喜和にする変更。
南大平の一部及び指合の一部を指合にする変更。

●村上市公共下水道村上浄化センター汚泥脱水機増設工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結

事業費の確定により、協定金額を減額変更する。

●市道路線の認定

市道4路線を認定。

●市道路線の廃止

市道4路線を廃止。

◆予算関係

- ・一般会計補正予算
- ・土地取得特別会計補正予算
- ・情報通信事業特別会計補正予算
- ・みどりの里特別会計補正予算
- ・あらかわゴルフ場特別会計

補正予算

- ・奨学資金特別会計補正予算
- ・国民健康保険特別会計補正予算
- ・老人保健特別会計補正予算
- ・介護保険特別会計補正予算
- ・介護サービス事業特別会計補正予算
- ・下水道事業特別会計補正予算
- ・集落排水事業特別会計補正予算
- ・簡易水道事業特別会計補正予算
- ・上水道事業会計補正予算

◆報告関係

- ・専決処分の報告（損害賠償）について 6件
- ・専決処分の報告（一般会計補正予算）120件

平成21年第1回臨時会
2月3日招集

5議案が提案され、そのうち、「山北地区情報通信基盤整備事業ネットワークシステム整備工事の工事請負変更契約の締結について」及び「市一般会計補正予算（第5号）」、「市上水道事業会計補正予算（第2号）」は全会一致で原案のとおり可決されました。「村上市防災行政無線（同報系）設備デジタル化統合工事の工事請負契約の締結について」、「市下水道事業特別会計補正予算（第2号）」は、賛成多数で原案のとおり可決されました。

3月定例会のおしらせ(予定)

- 2日(月)…定例会初日(本会議)
- 3日(火)…代表質疑(本会議)
- 5日(木)…一般質問(本会議)
- 6日(金)…一般質問(本会議)
- 9日(月)…一般質問(本会議)
- 10日(火)…一般質問(本会議)
- 11日(水)～23日(月)
…各常任委員会審査
- 26日(木)…定例会最終日(本会議)

*この日程は変更されることがあります。

会議は、通常10時開会ですが、5・6・10日は市内中学校卒業式のため午後1時開会となります。

意見書の提出

- 拉致事件早期解決のための北朝鮮に対する経済制裁措置の一部解除に関する意見書
- WTO農業交渉に関する意見書
- 安心の介護サービスの確保を求める意見書
- C型肝炎被害者の救済に関する意見書
- 地域間格差を拡大する地方移譲に反対し、国土交通省の地方出先機関の存続を求める意見書
- 道路整備財源の確保等に関する意見書

以上の意見書は、第3回定例会で可決され関係行政庁に送付されました。

委員会の審査報告

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報特別委員会で作成したものを掲載しています。

◎は委員長 ○は副委員長

総務

常任委員会

◎大滝 久志 ○小池 晃
滝沢 武司 岩倉 幸治
瀬賀 秀雄 小野七五三
石嶋 修平 佐藤 宮吉

◆議第139〜164号 公

の施設に係る指定管理者の指定について(塩野町多目的研修集会所ほか25施設)

問 朝日地区26力所の集落施設指定更新の内容は。

答 3年前、旧朝日村では各集落施設を指定管理者制度で指定したが、平成21年3月31日に期限切れとなるので継続更新するものである。

問 土地所有者や建設費補助等はどうなっているか。

答 集落施設なので、基本的に区の所有である。建設費の集落負担は36・25%である。

問 補助金負担が終了した場合、集落所有となるのか。

答 補助金負担期間の譲渡等は禁止されていたが、今年度法改正があり、用途によって

変更できるようになったので、今後検討していきたい。

問 朝日地区以外で、同様施設の指定管理者制度の現状は。

答 同様施設は市内に70力所あり、山北、荒川地区の施設は、3年前の指定で10年契約となっている。

20年度一般会計補正予算

(歳入)

問 地域活性化緊急対策費は、国の施策による歳入か。

答 8月に閣議決定され、3千万円の歳入決定があった。

問 資源ごみ等売却料1千万円は、確実な歳入か。

答 資源ごみ価格が下落しているが、大丈夫な数字である。

問 経済不況の中、市民税などの税収補正がないか。

答 今年度の税収については、ほぼ確保できると考える。

・消防費

問 リース変更のため、増額補正となっている理由は。

答 購入予定の査察広報車をリースし、部品費を節減した。

(歳出)



DMAT (災害派遣医療チーム) 訓練風景

・継続費

問 継続費の意味合いについて。

答 年次計画で確定している事業費を次年度以降の歳出計画に必ず載せる意味を持つ。

◆字の変更について 2件

◆条例改正 2件

◆土地取得特別会計

◆情報通信事業特別会計

以上を中心に審査しました。

総務常任委員会

視察期日 平成20年11月10日～12日 (3日間)

視察地 ・大阪府摂津市「子どもの安心安全都市宣言」について

及び目的 ・和歌山県田辺市「市町村合併後の住民融和、行政遂行」について

・三重県志摩市「ケーブルテレビでの議会中継の配信」について

視察結果 摂津市では、子どもの安心安全を市民全体の安心安全に拡大するため、行政各担当一体となった成果を強く感じた。田辺市は、山地が9割という特殊な市政の中で、交通・過疎・高齢化等の対策に、きめ細かな行政で融和を図っていた。志摩市は、住民と議会を結ぶため地域ケーブルテレビを活用し、一般質問の中継録画を配信し成果を上げていた。



市民経済

常任委員会

◎中山 悌一 ○大滝 国吉
 鈴木いせ子 板垣 栄一
 山田 昭夫 齋藤信一郎
 三田 敏秋 山田 勉

◆議第169号 公の施設に係る指定管理者の指定について（山北ゆり花温泉・交流の館「八幡」）

問 昨年の入館者数は。

答 宿泊客5千734名、日帰り客が7千749名である。

問 目的に、都市住民との交流等があるが、主なイベントはどのようなものか。

答 「やんばく（こっこお物語）など四季折々の海産物などで食のイベントを実施し、インターネットや東京にある県のアンテナショップ「ネスパス」などでPRに努めている。

◆議第170号 公の施設に係る指定管理者の指定について（山熊田長期滞在施設）

問 宿泊料金の内訳は。

答 原則自炊で1泊料金は市内内外とも中学生以下350

円、大学生以下600円。大人は市内在住は900円、市外の方は1千200円である。暖房費、寝具は料金別途である。

問 指定管理料が無料とあるが、地域の負担はあるのか。

答 近年、施設の老朽化による修理費や若干の利用者減少により、地域の負担はある。



山熊田長期滞在施設

◆議第171〜176号 公の施設に係る指定管理者の指定について（浜新田農村公園ほか5施設）

問 各公園の面積はどの位か。

答 農村総合整備モデル事業で実施したものは概ね2千㎡、せせらぎ公園については山村振興事業の実施で約8千㎡である。

問 各公園にトイレ等の附帯施設は。

答 照明、トイレ、遊具、ゲートボール場などがある。特に「せせらぎ公園」はホテルの里として、東屋や水を活かした施設もある。

問 せせらぎ公園以外は管理料が支払われていない。

答 各集落で維持管理・整備が負担となると思うが、合意は得られているのか。

◆議第181号 公の施設に係る指定管理者の指定について（荒川火葬場普照園）

問 20年度と21年度の指定管理料は。

答 20年度は651万円、21年度は451万4千円である。

20年度 一般会計補正予算

・総務費

問 防犯灯の設置基準等は。また、今後についてはどうか。

答 旧市町村でかなり差があり、いま検討している。

問 防犯灯等の修繕が、支所対応できればスムーズにいくと思うが。

答 各支所で同じ対応ができれば区別なく対応したい。

・衛生費

問 公害対策水質検査の場所はどこか。

答 荒川地区春木山の農業ため池である。

20年度 特別会計補正予算

・みどりの里特別会計

問 賄い材料費の増額は利用者増加によるものか。

答 夏に行った、ビアガーデンの賄い材料費である。

◆公の施設に係る指定管理者の指定について（職業訓練校、勤労者総合福祉センター、観光案内物産センター、市民ふれあいセンター、海府ふれあい広場、山北林業センター、二子島森林公園、イヨボヤ会館ほか2施設）

◆村上市税条例の一部を改正する条例制定について

◆あらかわゴルフ場特別会計

以上を中心に審査しました。

市民経済常任委員会

視察期日 平成20年10月7日～9日（3日間）
 視察地 ・福岡県前原市 農力を育む条例制定と基本計画及び都市との農村交流について
 及び目的 ・佐賀県有田町 企業立地促進特区による企業誘致の取り組みについて
 ・長崎県長崎市 観光事業と地産地消の取り組み（食さるく）について
 視察結果 前原市では、多面的機能を農業・農村の力と位置づけ、市民全員で食と農と環境を考え、人と自然が共生する文化創造都市を目指している。有田町は、企業立地促進特区を取得。専任職員を配置し、有料企業の誘致に成功している。長崎市では、「食」と結びつけた歩く観光に取り組み成功している。



厚生文教

常任委員会

◎川崎 健二 ○川村 敏晴
 板垣千代子 小杉 和也
 長谷川 孝 小林 重平
 相馬 エイ

ということであれば、そのように考えるが、十分検討していきたい。



郷土資料館

◆議第182号 公の施設に係る指定管理者の指定について(瀬波デイサービスセンターほか6施設)

問 18年度から指定管理者となり、それ以前と比べ利用者の反応はどうか。

答 利用者のサービス充実を図るため、年1回「利用者アンケート調査」を実施し、現在のサービス内容について改善箇所の要望をいただきながらサービス向上に努めている。

◆議第185号 公の施設に係る指定管理者の指定について(村上市郷土資料館ほか8施設)

問 武家屋敷を子ども達の合宿等における、宿泊施設として利用できるか。

答 管理者である市が大丈夫

◆議第186号 公の施設に係る指定管理者の指定について(村上体育館ほか12施設)

問 「ウエルネスむらかみ」について、関係者とはどの程度話を詰めたのか。

答 関係者との打合せについては、体育館内にウエルネスむらかみの事務所があり、市職員も在駐している。常にコミュニケーションを図り、問題が発生したら、その都度対応しているのが実情である。

◆議第193号 村上市奨学金貸与条例制定について

問 親が市税を滞納していない事としているが、子供が就職して返還する場合もある。このような際、条件から外す

のは優秀な子供がいても対象外となり、支援するという意味から外れるのでは。

答 条例では親が市税を滞納していない事があるが、指摘の点は審査委員会で検討する。

◆議第194号 村上市体育施設条例の一部を改正する条例制定について

問 村上体育館や神林総合体育館は職員に現金を支払うが、職員不在の施設ではどのように管理、報告するのか。

答 村上地区はウエルネスむらかみが行う。他の地区では、各総合体育館で管理する。

◆議第195号 村上市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

問 出産育児一時金が35万円から38万円になるが、38万円が現金で支給されるのか。それとも保険の部分で差引かれるのか。

答 1分娩につき約3万円の保険料が必要となる。通常の分娩で、脳性麻痺等になった場合に對する保証金を支払うための創設で、保険の掛金分をプラスする改正である。

20年度一般会計補正予算

・民生費

問 灯油代の助成について、扶助の達成率は。

答 昨年の申請率は3千2百世帯に対し、2千969世帯で92%の申請率であり、申請漏れのないよう再度回覧等でお知らせをする。

・教育費

問 要保護児童と準要保護支援児童との違いは。

答 要保護児童は、生活保護受給世帯の児童で10名程いる。準要保護支援児童は、ひとり親家庭や税金等の減免を受けている世帯の児童である。

◆公の施設に係る指定管理者の指定について(福祉センターゆり花会館、高齢者生活福祉センターふれあい羽衣)

◆村上市奨学金条例の一部を改正する条例制定

◆国民健康保険特別会計

◆老人保険特別会計

◆介護保険特別会計

◆介護サービス事業特別会計

以上を中心に審査しました。

厚生文教常任委員会

視察期日 平成20年10月22日～24日(3日間)

視察地 ・北海道滝川市 「地域子育て力強化事業」と「子ども未来づくり条例」の考え方について
 及び目的 ・北海道江別市 複合福祉施設「あかしや」について(福祉サービス施設と公設民営方式の保育園の複合施設)

・札幌市 「学校図書館地域開放事業」について

視察結果 2泊3日をかけ、北海道の3市を視察した。滝川市では、子育て応援課の新設により、近い将来「子ども未来づくり条例」の策定を目指し、市を挙げて取り組む姿に感銘を受けた。江別市の保育と介護の複合福祉施設では、施設運営体のあり方が課題であると感じた。札幌市では学校図書館を市民に開放しており、行政力の大きさに驚かされた。



建設企業

常任委員会

○小田 信人 ○平山 耕
 本間 清人 姫路 敏
 富樫栄栄一 板垣 一徳
 木村 貞雄



村上浄化センター（瀬波）

◆議第196号 村上市公共

下水道村上浄化センター汚泥脱水機増設工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結について

問 5千万円安くなった理由は何か。

答 当初の協定後、設計の段階で発生したものと入札後の入札差金である。

問 下水道事業団を通さなければ事業が行えないのか。

答 下水道事業団については、地方の技術力不足という事から、こちらで求めた団体である。ご理解頂きたい。

問 下水道事業団について、理解を深めるため、委員会と話し合いの場は作れないか。

答 毎月、定期的に打合せを行って行くのが可能だと思つて。

◆議第198号 市道路線の

廃止について

問 廃止になる4路線のうち、今川6号線はトンネル内の岩肌が崩れ、非常に危険である。車や、海水浴客が利用している様子を見受けるので、十分な管理を願いたい。

答 山北支所の担当から、状況については聞いています。今後、管理を厳重にする。

20年度一般会計補正予算

・土木費

問 道路維持費の機械更新について、40%以上の減額補正の理由は何か。

答 参考見積を数社から取り予算計上したが、同様機種を入札した結果、当初1千453万2千円を見込んでいたものが、入札により807万5千円で契約できた為である。

問 道整備交付金の中にある補償金の減額について、当初予算額が全額削減されている理由は何か。

答 電柱移転等の経費を計上していたが、実施にあたり不要となった。

問 河川海岸維持費について、集落ごとに直接支払うということだが、関係している集落は何集落あるのか。

答 荒川地区については、羽越水害後、河川は全て一級河川となっており、全集落が関係している。

問 河川海岸維持費の内容は、どのようなものか。

答 河川の草刈等をお願いしている。しかし、高齢化に伴い業者に委託する集落が多くなってきた。県でも、直接業者に委託する方が経費削減になるということから、今年度より業者に直接委託することにしたものである。

20年度特別会計補正予算

・下水道事業特別会計

問 現在、工事が行われている村上・荒川地区を除き、供用開始をしている地区では、設定されている下水道料金で

運営できているのか。

答 地区ごとの維持管理費についての詳細は把握していないが、下水道料金で賄える料金設定に向けて、加入普及率の向上に力を入れていきたい。

問 これから世帯数の減少が考えられるが、使用料金の改定には十分考慮し、進めていただきたいが。

答 将来の見通しについては、21年度中に検討委員会を立ち上げ、統一料金のあり方について考えたいと思つている。

問 旧村上市の都市計画税について、公共下水道事業に使われているが、不公平感が出ないように料金設定を考慮してほしい。

答 下水道の整備、運営については、財源的なものにも関わることなので、料金設定は一般会計で負担する部分と、使用料でお願する部分とを分けて設定する。

◆市道路線の認定について

◆集落排水事業特別会計

◆簡易水道事業特別会計

◆上水道事業会計

以上を中心に審査しました。

建設企業常任委員会

視察期日 平成20年10月7日～10月9日（3日間）
視察地 ・福岡県福津市 合併に伴う上下水道料金の統一について
 ・佐賀県有田町 歴史を活かしたまちづくりについて
 ・長崎県長崎市 歴みち事業について

視察結果 平成17年に合併した福津市では、合併に伴う上下水道料金についての説明を担当課より詳細に受け、その後活発な質疑が交わされた。公平な料金統一に向け、参考になることがたくさんあった。有田町と長崎市では、歴みち事業の取り組みについて説明を受け、実際に現地を歩きその成果を確認した。



スギトピア岩船に対する
補助金1千253万1千
円の執行を見送る決議に
ついて

な調査と慎重な姿勢で臨むべきである。そのような意味からも、このたびの補助金支出は見送るべきであることを議会として決議する。

討 論

議員発議第22号

スギトピア岩船に対する補助金1千253万1千円の執行を見送る決議について

賛成

本間 清人

6月定例会でこの補助金は、スギトピア岩船に対しての補助金とっていたが、12月定例会では3事業所に対して、などと答弁が変わっている。民事再生法を申請しており損害を受けた債権者もいるはずなのに、税金で補助金を交付するのは本当におかしなことである。事の次第では補助金の返還もあり得る。その場合は市長が責任をとれるのか。市長は、スポンサー企業がある栃木県矢板市へ行っているが、理事はなぜ行かないのか。

賛成

川村 敏晴

この事業については、国が中心となり県や周辺自治体が協力し、国の森林材の活用促進と森林資源を整備することにも、日本の自然環境を守る意味も含まれた事業であると考え、6月定例会では補助金拠出に賛成をし、その気持は今も変わっていない。

当該法人の経営状態が厳しいことは新聞報道等で承知し

ているが、議会では、この法人の今後の推移を見守る事が妥当と考え、この決議には反対致すものである。

賛成

長谷川 孝

6月の予算説明では、この事業が2つの事業費により、申請されたが、12月の一般質問で、木材製材業人材育成等事業の事業費250万8千円は、平成19年にスギトピア岩船が調査報告書を作成した費用を補助金申請したのではと指摘したところ、理事側はこの調査費用については交付申請があっても支払うつもりはないと答弁している。補助金の申請内容に不備があったのではないかと非常に疑問を持たざるを得ない。一度執行を見送るべきである。

賛成

相馬 エイ

旧山北町はスギトピア岩船の設立時から専任の職員を置き、事業を支援し総会等も担当者が出席。ゆえに設立当初からの困難な経営状況を十分に知っていたにも関わらず、補助金を予算に組んだ事が問題の元である。誰がリードしたのか。市議会を取り上げられているが、不明朗で疑問な点があまりにも多い。

賛成

大滝 国吉

これは、当初予算で議論し、結果として地域林業振興のために、議員の理解と協力によって可決されたものである。その後、本会議、委員会等でいろいろ議論を尽くしてきた

不況に苦しむ市民からの血税を使う補助金は、公平性・公正性・透明性が求められてあたり前。地方自治体の責務を自覚せよ。

提案理由

姫路 敏

我々議会には、市民から預かった税金が公平・平等に運営されることを監視する義務がある。ゆえに、確かな情報

を議会がしっかりと把握する必要があるのである。

今後、スギトピア岩船が民事再生法（倒産法の一つ）を活用し、再生を図るとするならば、補助金の支出には十分

に信頼を持ち、県北のこの圏域が力強く、活力に満ちた新村上市になることを期待したい。

反対

川村 敏晴

この事業については、国が中心となり県や周辺自治体が協力し、国の森林材の活用促進と森林資源を整備することにも、日本の自然環境を守る意味も含まれた事業であると考え、6月定例会では補助金拠出に賛成をし、その気持は今も変わっていない。

当該法人の経営状態が厳しいことは新聞報道等で承知し

反対

大滝 国吉

これは、当初予算で議論し、結果として地域林業振興のために、議員の理解と協力によって可決されたものである。その後、本会議、委員会等でいろいろ議論を尽くしてきた

当該法人の経営状態が厳しいことは新聞報道等で承知し



一般質問

12月5日・8日・9日・10日の4日間の日程で行われた一般質問に20名の議員が登壇しました。質問及び答弁の要旨を掲載します。

12月5日

姫路 敏 議員	納得のいく補助金支出を！ ほか1件……………	10
滝沢 武司 議員	各地区継続の市民文芸活動をどのように守り、育てるか……………	10
本間 清人 議員	中小企業への支援策充実を……………	10
鈴木いせ子 議員	村上市の救急医療体制はどこまで進んだのか！ ほか1件……………	11
大滝 久志 議員	林業振興・地域医療の充実……………	11

12月8日

小田 信人 議員	ごみ処理場の更新計画について……………	12
平山 耕 議員	各支所における職員の士気低下についてどう考えるか……………	12
小池 晃 議員	ごみ処理場25年度稼働開始を目指す ほか1件……………	12
川村 敏晴 議員	村上をアピールする為の国体準備は？ ほか2件……………	13
大滝 国吉 議員	過疎対策について……………	13

12月9日

小杉 和也 議員	観光対策の方向性は？ ほか1件……………	14
長谷川 孝 議員	スギトピア岩船の補助金交付は適正か？ ほか1件……………	14
山田 勉 議員	旧荒川町「いこいの家」再生計画について ほか2件……………	14
小野七五三 議員	介護を要する高齢者対策は ほか1件……………	15
富樫宇栄一 議員	来年度予算の編成方針は？ ほか1件……………	15

12月10日

板垣千代子 議員	定額給付金について ほか3件……………	16
瀬賀 秀雄 議員	コミュニティバス(デマンド交通システム)の早期導入を！ ほか1件……………	16
板垣 栄一 議員	地産地消を進め対外的に地域を売り込め！……………	16
川崎 健二 議員	女性を市政に参画させよ！……………	17
相馬 エイ 議員	税金である補助金は透明性を！ ほか1件……………	17

1日目(12月5日)



議員 敏 姫路

納得のいく補助金支出を！ 民事再生法は倒産法だ！

問 スギトピア岩船の事業再

建について、6月議会でも市長は「再建計画の作成途中である。でき次第、議会へも説明をする」との答弁をされたが、その後の説明がない。どのようになっているのか聞きたい。

いるが間違いないか。

答 一企業の経営内容であるので、この場で話をするのは控えさせていただきたい。

問 何を言っているのか。市長、あなたは議会で説明をすると言っていたのですよ。

答 この度、スギトピア岩船から、スポンサーとなる企業と経営面での合意が整った旨の連絡があった。企業名は「株式会社トーセン」。年商35億円であり、国産材加工工場としては全国屈指の会社であると聞いている。今後は経営の抜本的な見直しを行い、地域林業の振興に全面協力することである。

問 そのような話が進んでいるのであれば、なぜ議会に早めに説明をしないのか疑問である。また再建計画として民事再生法を利用すると聞いて

市長、あなたは税金を何だと思っているのか。

答 事業活動をしているので補助金は出せると判断する。



議員 武司 滝沢

各地区継続の市民文芸活動を どのように守り、育てるか

問 各地区で続けられてきた市民文芸活動に対し、新市としての考え方はどうか。

答 これまでの各地区における文芸活動は、地区公民館活動として、これまでどおり行っていることになっている。

問 教育長は「これまでどおり」と答弁したが、朝日地区の「文芸あさひ」の例を見ると、昭和53年から約30年にわたり、大毎の佐藤久恵先生の指導を受け毎月発行し、359号まで続けてきた。合併により、役場から冊子配布をする道が閉ざされたため、廃刊せざるを得なくなった。

文芸活動や文芸誌は、一度廃刊すると復活は非常に難しい状況におかれる。前村長である副市長は、この事態をどのように受け止めているか。

答 「文芸あさひ」は長い歴史もあり、朝日村長として寄稿してきた経緯もある。自分

なりに調査し、今まで継続してきた大切な地域の文芸活動が再開できるよう、また高齢者が多い中で培われてきた仲間意識存続のためにも、復活できるよう努力したい。

問 昨春まで旧村上市広報の2月号に、新年を彩る「新春

文芸」を掲載してきた。新市となり、今後どのように考え、進める予定か。

答 合併により地域も広くなったため難しさもあるが、多くの文芸愛好者を考え、「合併記念市民文芸」として12月15日の市報おしらせ版で募集し、3月1日号の市報に掲載する予定で進めている。

この他、地域審議会の現状、高齢者の健康づくり、教職員



議員 清人 本間

中小企業への支援策充実を

問 中小企業への支援として、緊急融資を勇決されたが、市独自の策とは。

答 1億円を追加の緊急融資として上げた。利用状況等に

応じて今後の対応を考えていきたい。

問 今の経済状況では大型の倒産などによる連鎖倒産等も考えられる。長岡市では中小企業連鎖倒産防止対策資金と

いう制度がある。村上市でも何か考えてみてはどうか。

答 商工会議所等には、そのような関連制度があるのでないか。

問 村上の工芸品の代表である堆朱産業、村上特産などを市として支援はできないか。

答 色々な観光ルートにもなっているため、エージェントなども話をしている。また

何かの相談にも応じる。

問 交際費で、8月に栃木県矢板市の企業訪問とあるが、市長は何をしに行ったのか。

答 私と産業観光部長、係長も同行し、なんとしても林業森林経済の活性化と、この地域木材のために、事業が継続するようスポンサーになりうる企業へお願いに行ってきた。

問 9月4日の庁議に副市長

は出席せず、農林水産省へ手土産を持って挨拶に行っている。

答 副市長に就任されて初めての庁議を欠席してまで、自分の挨拶回りを優先させるのはなぜか。

答 就任早々だったが、スギトピア岩船の問題解決に向け、市長に代わり農林公社も含め、相談と挨拶回りをさせていただいたものである。



鈴木いせ子 議員

村上市の緊急医療体制は どこまで進んだのか！ 保育園の職員処遇について

問 村上市の救急医療体制は

どこまで進んだのか。

答 地域医療懇談会や坂町病院活性化協議会等で、医療機関・保健所と一緒に保健康医療課を窓口とし話し合っている。

問 厚生連村上総合病院・県立坂町病院の問題は、どこまで改善されたのか。

答 県知事や新潟大学病院に対し、胎内市長や関川村長と行動を共にし、医師確保の要望活動を行ったが、大変厳しい状況にある。

い状況にある。

問 村上総合病院運営審議会にはどのような考えで臨むのか。

答 救急医療の確保についてお話しをするが、鈴木議員の言ったこと、そのまま同感であるので主張していきたい。

問 村上市男女共同参画プランの21年度取り組みについて。

答 担当は企画部政策推進課で、旧村上市での計画を基に総合計画と整合性を図りながら策定していきたい。

ら策定していきたい。

問 保育園の正規職員と臨時職員の割合は。

答 本年4月1日現在、園児数に対する配置基準による保育士数は、正規職員119名、臨時職員60名であり、その割合は66・5%となっている。

また、障がい児保育の実態から加算や配置をしており、6時間パートでは、保育士が17名となっている。

問 臨時職員の処遇改善について。

答 保育技能研修は重要であるため、引き続き受講者の拡大を図っていききたい。また給料についても今後、見直し改善したい。



大滝 久志 議員

林業振興・地域医療の充実

問 地域林業の振興を図るには、木材利用促進の拡充が必要と思うがどうか。

答 市では、市産材の需要拡大を図る目的で「村上市産材利用住宅等建築奨励事業」を実施し、事業の普及・啓発を図る目的でパンフレットを作成。市役所や各支所に設置し、来庁関係団体等に配布している。

問 木材流通の促進は地域内流通が基本と思うが、市長の考えを伺う。

答 原木ストックから、2次加工までを担うスギトピア岩船が、地域林業の中核となり木材加工流通体制の主役になることを期待している。

問 地域外へのトラック運搬支援を強化する考えはあるか。

答 越後杉ブランド認定合板用の丸太に限定されている。運搬距離により補助単価が区分され、村上市は近距離の単

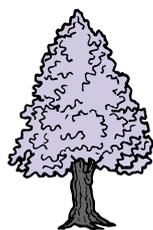
価区分であるが、県と協議したいと考えている。

問 未整備森林緊急公的整備導入モデル事業が荒川地区において19年、20年と行われたが、今後はどうなるのか。

答 森林施策計画のない地域に限り、間伐が行き届かない森林所有者負担がゼロのモデル事業である。21年からは条件不利地域において実施する予定である。

問 地域医療の今後の計画について伺う。

答 下越圏域計画では「救急医療」「災害時医療」「へき地医療」「周産期医療」及び「小児医療」の施策を検討している。本圏域の医療現状を課題と捉え、医療機関・行政・市民が一緒になって地域医療の確保に努めたい。



2日目 (12月8日)



小田 信人 議員

ごみ処理場の更新計画について

ごみ処理場の更新計画について

旧岩船地域広域事務組合において、喫緊の課題として

取り組んできたものと思うが、その後の進捗状況はどうか。

先進施設の視察を実施し、平成19年度において、ごみ処理施設更新基本構想をコンサルタントに委託、策定した。

検討委員会等を設置し、早急に建設計画を進めるべきと思うが、メンバーについてはどのように考えているのか。

地元の方々をはじめ、議会関係者など、様々な分野の方を想定している。決まり次第報告したい。

計画では、平成24年に稼動することになっているが、間に合うのか。

現有施設の周辺を含め、適地を模索している状況であることから、1年延長となることを考えている。

保育園における今後の運営方針について

前年度退職者の3割採用を実施すると、前期計画の4年後には臨時の割合が半数となり、保育園の運営形態がおかしくなると思う。必要人数の確保に新市では、今後どのような運営方針をお考えか。

保護者や地域住民の理解を得ながら、定員割れや老朽化に伴う保育園の統廃合を行いたい。また、待遇改善を行いつつ、臨時保育士を確保することともに、保護者の就業形態の多様化などから、利用しやすい保育サービスに努めていきたい。



平山 耕 議員

各支所における職員の士気低下についてどう考えるか

合併して8カ月が経過したが、各支所職員間に充実する無力感にどう対応するか。

職員は、合併初年度ということもあり、慣れない組織体制の下で、本庁と支所との連携を図りながら、早目の意思決定を行っている。ただ、支所独自の課題もあり、本庁、支所とのあり方も含めて行政組織改革検討委員会で協議をしている。支所の特性を生かしながら、市民協働のまちづくりを進めるため、各支所をその地域の拠点として位置づけており、職員の意識を啓発する。

今年3月、地域振興局の主導で村上・岩船バイオマスタウン構想が発表され、市内でも多くの集落が「農地・水・環境保全向上対策」に取り組んでいる。地球規模の環境問題で、意識啓蒙するのは今だと考える。専任職員を配置し、取り組む考えはないか。

環境問題に関しては、市民部環境衛生課が担当しており、今年度、環境基本条例を策定する。来年度に環境基本計画、地球温暖化地域推進計画を策定し、各課担当部署での横断的な組織で進め、更には環境問題に詳しい有識者や、国県の関係当局の協力を得たい。



小池 晃 議員

ごみ処理場 25年度稼動開始を目指す 屋根付多目的広場に人工芝敷設を!

現在の岩船北部ごみ処理場は、施設の老朽化に伴い平成24年から新たな施設での稼動が予定されていたが。

24年度稼動開始は、時間的に無理となった。現有施設の延長措置も考え、建設場所も含めた事業に対する説明会を実施したい。

稼動開始はいつになるか。

から取り組む考えである。
7月に開所した、地域若者サポーターステーションの活動は。

厚生労働省独立支援事業の一環で、概ね15歳から35歳までのニートや引きこもり、その保護者を対象とし、勤労青少年ホームの一室を借りて運営している。現在、専任のコンサルタント2名が常勤し、若者の相談に乗っている。開所以来38名の相談者があり、そのうち8名が就職をしている。

平成25年度稼動開始を目指す。
朝日みどりの里の屋根付多目的広場を、人工芝にする

ここで各種イベント会場やスポーツ施設として、特に冬場の屋外スポーツには待望の施設に生まれ変わると思うが。

施設を造った段階では、土でなければならぬものもある。あのような施設に

なったと考えられる。今のところ人工芝にする考えはない。

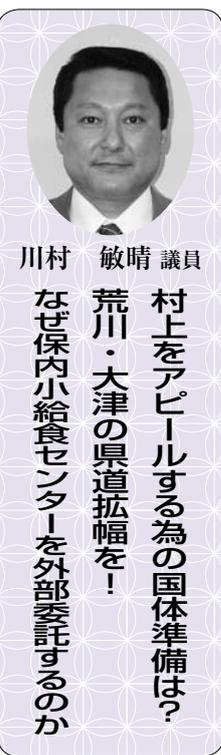
問 関川村にある「ふれあいどくむ」は、人工芝敷設で年間2万7千人が利用している。同様の施設で「屋根付多目的広場」は、年間4千740人の利用にとまっている。人工芝敷設に要する費用はいくらか。

答 1千650㎡あり、約1千6百万円と試算している。

問 多額の費用もかかるが、

イベント会場として、スポーツ施設として利用価値は大きく向上すると思う。また、朝日みどりの里全体の活性化も期待できるのでは。

答 施設面では、地区ごとにバラつきがある。特に村上地区は、国体の会場として使える施設がない。地区間のバランスも考え、人工芝敷設の効果が充分見込めれば、時代の要請で造るべきだと考えるので、今後検討する。



議員 村上をアピールする為の国体準備は？
村をアピールする為の国体準備は？
議員 村上をアピールする為の国体準備は？
議員 村上をアピールする為の国体準備は？

問 来年の国体において、当市にも大勢の選手や応援団が来る。村上市を宣伝する上で準備は進んでいるか。

答 当市には、開催日延べ人数で約6千2百人が宿泊される見込みで、既に宿泊施設関係者と、対応の為の協議に入っている。この国体を、村上市をアピールする絶好の機会と捉え、食事では、地元食材を一品以上使用した献立。競

技会場では、おもてなしの気持ちを含めた味噌汁の提供などを考えている。

問 村上球場（天神岡）のよくな、練習用サブグラウンドの整備状況はどうか。

答 天神岡の球場は傷みがひどいので、他県の方にそのまま使ってもらっては、マイナスとなる。出来る範囲で修復をしたいので、予算折衝に入りたい。

問 通学・生活道路である、大津市内の県道は、高速道路のアクセス道路と荒川中央線がつながることにより、交通量が増え、危険が増すと思われる。

市では、拡幅と歩道設置を国、県に強く訴えないのか。

答 この路線は、以前から歩道設置を要望している。広域農道から約3百メートルの区間は、特に緊急性があることから、来年度の新規事業採択のため、村上地域振興局を通して、本庁に強く要望している。

問 保内小学校にある給食センターは、竣工時から自校式でいく約束ではなかったか。なぜ外部委託する必要があるのか。

答 18年の行財政改革大綱で、21年には、保内小に金屋小の調理場機能も統合し、指定管理者制度を活用する予定だった。しかし、調理施設の拡張等を伴うことから、今回調理業務のみを外部委託することとした。



議員 国吉 大滝

過疎対策について

問 今、地域は若者の流出や高齢化により人口の減少に歯止めがかからず、地域の営みが厳しい局面に追い込まれている。住民と共に、地域づくりについて考える職員を派遣し、地域と行政が一体となった協働の地域づくりが必要と思つが。

答 必要においては、地域の施策等についても十分意見を述べることも、役割のひとつであるので、積極的に取り組んでいきたい。

答 地域コミュニティや地域活力の減退を招いている今、極めて重要な課題と捉えている。現在、策定している総合計画の中でも、地域や市民との協働による地域づくりを大きな柱としている。また、行政改革の中でも、地域づくりを支える職員体制の確立を目指し、検討している。

問 高齢化により、日中の防災や消防団員の確保、雪対策など、安全・安心な生活の確保をどう考えるか。

答 防災意識の高揚を促し、消防団と協力しながら、予防活動に努めていただくとともに、自主防災組織の結成にご理解いただきたい。また、ひとり暮らしの高齢者世帯や、高齢者への世帯において、雪下ろしに関わる費用の一部を補助している。金額については、1回につき6千円が上限で、回数については必要に応じて補助している。

問 各地区には地域審議会があり、市長からの諮問に対して答申や審議をするものがあるが、地域の実情をよく理解している方々である。今後、連携して地域づくり支援していく考えはないか。



3日(12月9日)



議員 小杉 和也

観光施策の方向性は？ 体育施設を有効利用し、 健康づくりを！

問 JRグループと連携して開催する、大型観光イベント「新潟ステイネーションキヤンペーン(新潟DC)」のイベントが現在開催されているが、市ではどのようなことを行っているのか。来年の本番には何を行うのか。

答 色々な催しを開催しているが、特に力を入れたものは「いななか馳走まつり」で、観光客からの反応は好評である。さらに、来年は「こまこ」とともに、団塊の世代を呼び込むものも考えていきたい。

問 観光施策において、PRは重要だ。市HPの観光サイトを充実させるべきだと思つてどうか。

答 できるだけ早く更新するために、お茶・堆朱・しな布をはじめとして、市内の全物産

を紹介する観光PR拠点を作つたらどうか。

答 市が率先して物産関係の団体と話し合いを持ち、何とか活かす方法を考えていく。

問 交流人口や定住人口を増やすために、みどりの里宿泊施設を使い、モニターツアーを組めないか。

答 市としても、みどりの里を使用して滞在型の誘客に努めたいと考えている。

問 「生きがい」「健康、くらくら」にはどう取り組むのか。

答 豊かな老後を迎えるために、その環境づくりを整えていく。健康教室など、中高年でも、参加しやすい工夫をしていきたい。

問 健康づくりのため、体育施設走路は1回ずつ料金を払わず、年間パスを作れないか。

答 年間パスについては、調整をしている。



議員 長谷川 孝

スギトピア岩船の補助交付は適正か 岩船港のポートセールス 強化と企業誘致を

問 徴収猶予の違法性を指摘した住民監査請求については、市長の裁量権の範囲とのことで棄却されたが、税の滞納事業者に市補助金の交付は間違っていると思うが、取り消す気はないか。

答 必要な規格の素材を、地域から確実に集荷するための経費を、県が3分の1、市が6分の1を事業体に補助するものである。今後もできる限りの支援をしていきたい。

問 予算説明では、2つの事業で県、市の補助金合計は約1千250万円との説明を受けている。その1つ、経営診断約188万円の事業は、前年スギトピア岩船が、独自に公認会計士2名で調査した費用なのではないか。その費用を補助金で賄おうとしているのではないのか。

答 調査費を払つつもりはない。市としては、越後杉安定確保支援事業について、実施

要領に沿い、事業主体が全ての事業完了時に、事業完了報告書を作成し、その後交付手続きを行うものである。

問 岩船港を、新潟港の補助的な港として、ポートセールスの強化をすべきではないか。

答 港湾区域が違ったため難しい。独自で現在7・5mの水深を10mにし、大きい船舶が寄港出来るよう整備していきたい。

問 岩船港周辺を企業誘致に活かせるのではないか。

答 高速道路も整備されてきているが、陸路でなく環境に優しい海路を利用する企業もあるのではないか。港に近い場所を求める企業もあると思われるので積極的に誘致のため努力していく。



議員 山田 勉

旧荒川町「つつの家」 再生計画について ほか2件

問 1日も早く「荒川いこいの家」を再生していただきたいが、市ではどの様な考えか。

答 日帰り温泉の整備ができるか、設計業者に依頼しており、概算費用についてもお願いしている。老人クラブや、多くの方々からも要望が非常に多いので、前向きに検討したいと思う。

問 日治道の進捗状況について

答 日本海沿岸東北自動車道に

ついては、平成18年2月28日に中条一朝日間へ整備計画が変更された。国土交通省は、山元遺跡が弥生時代の研究に重要なため、保存する必要があると判断し、トンネルに設計を変更した経緯もある。色々な問題があると思うが、現在の進捗状況は。

答 中条インターから荒川インターまでは東日本高速道路が工事をし、有料化となる。

むらかみ市議会だより

また、荒川インターから朝日インターまでは国土交通省が、新直轄方式で工事をし、無料である。来年のトキめき国体前には供用開始をする見込みで、10月末現在の工事進捗率は42%である。

身体障がい者、配偶者のいない母、または父等に対し、5千円を灯油代助成事業として実施されたが、今年はどうか。

答 低所得者の生活支援策として、市民税非課税世帯を対象とし、昨年度と同様に実施したいと考えている。

問 昨年度は、生活保護世帯、

問 大滝市政の、実質的スタートと言える21年度予算の編成方針と重点施策を伺う。

年間ですべて統一することにしており、来年度に検討委員会を立ち上げ、検討に入る。



小野七五三 議員

介護を要する高齢者対策は石川改修、今後の見通しは

問 村上圏介護認定者数3千230名のうち、特別養護老人ホーム待機者は、重複申請者を含むと553名である。この待機者対策は。

答 施設運営は村上右船福祉会に委託しており、施設の増設は膨大な資金が必要となるので無理である。

問 介護を要する高齢者対策は、基本的には在宅介護、デイサービス、ショートステイ等で対応したい。

問 家庭介護者に対し、市独自の支援をする考えはないか。

問 家庭介護者に対し、市独自の支援をする考えはないか。



問 県への要望活動は。

問 県の対応、考え方は。

4日目(12月10日)



板垣千代子 議員

定額給付金について

ほか3件

問 定額給付金は、急激な物価高と所得の伸び悩みに苦しみ生活支援と、金融不安に伴う経済対策の2つの意味合いがあると考えますが、市長の考えを伺う。

答 この制度については、新聞等で様々な議論がなされているが、議員が言われる2つの意味があると思う。

問 市にはどれだけの給付金が入るのか。

答 11月1日現在の人口は6万9千628人で、試算すると10億9千474万4千円となる。

問 福祉の灯油助成について、助成が受けられる世帯数と、金額はどのくらいか。

答 世帯数は、3千7百世帯を見込んでおり、1世帯5千円の助成で計1千850万円。郵送料が19万7千円で、総額1千869万7千円となる。

問 高齢者の健康対策について、今までの取り組みと、今後について伺う。

答 現在、高齢者の閉じこもり防止のため、地域内における人との交流の場を確保するべく、町内・集落を主体として運営する地域の茶の間が数多く設置されている。これからも高齢者の健康づくりの支援を行っていききたい。

問 無料妊婦健診項目に、H T L V ー 1 (成人T細胞白血 病ウイルス)の抗体検査を導入してほしいが。

答 現在、当市において検査の導入は考えていない。

問 現在、5回の無料妊婦健診であるが、出産までに14回、15回の健診が必要となる。無料健診を増やす考えはないか。

答 国の方針に従い行っているが、市民の強い要望があれば市独自の補助も考える。



瀬賀 秀雄 議員

コミュニティバス(デマンド交通システム)

の早期導入を!

健康福祉利用券(仮称)を全世帯に!

問 高齢化が進む中、市中心部と郊外を結ぶ、現在の路線バスは使いにくく、優しい「足」にはなっていない。施政方針で述べたコミュニティバスの導入時期は。

答 国が進めている補助事業に乗せた上で、来年度に協議会を立ち上げ、22年度以降に着手をしたい。

問 現在の路線バスに対し、市から年間約1億円の補助金を出している。大切な血税の有効活用を考えるべきでは。

答 大変大きな金額であり、ほかの事業に先駆けても、取り組む意欲がある。

問 胎内市では、21年4月から「デマンド(要求・需要)タクシー」を試験運行する予定である。村上市も、バスとこの枠にとらわれない交通システムを構築すべきでは。

答 各地域の実情に合った形態と、路線を検討していく。
問 山北及び朝日地区には、

公営温泉施設があり、村上地区には、全国的に有名な瀬波温泉がある。市では、「湯つたりチケット」を発行したが、この財源を確保した上で、「健康福祉利用券(仮称)」のような、全世帯利用可能なものにしてはどうか。

答 湯つたりチケットは、国民健康保険特別会計の中で発行されている。全市民に広げるには予算的に無理がある。
問 一般会計から年間、約4億6千万円ほど繰出している。税の公平性からも、合併後の各地区住民の相互理解のためにも、必要と考える。裸の交流を通じてこそ真の合併の意義が解り合えるのでは。

答 財源との整合性を十分に考慮しながら、検討していく。



板垣 栄一 議員

地産地消を進め

対外的に地域を売り込め!

問 本市には地域を売り出す豊富な素材があるが、観光を含め、各産業の生産額は。

答 平成18年の県農林水産統計によると、畜産を含む農業の生産額は205億8千万円、林業は需要額で19億4千万円、観光では宿泊・日帰り客で推定141億8千万円(平成19年)である。
問 本市地域内における消費

額、またその率はこの位か。

答 地産地消としての数値は捉えていないが、18年度の食料自給率(概算値)では全国平均39%、本県が99%であり、本市においてはもっと高いものと思われる。

問 地産地消推進協議会は設置したのか。

答 県からの指導もあり、平成21年度の早い時期に立ち上

げたいと考えている。

問 道の駅と併設している「朝日みどりの里」直売所、「穂波の里」直売所は、この地を訪れる交通の窓口にあたり、すぐ食べられる加工品も販売している。休憩所を設置することで「おもてなし」に繋がるのでは。

答 訪れた方が、販売されている加工品を食べながら休憩できる事は非常に良いと思う。敷地内にあるレストラン

や食堂への影響も考えながら、関係者と協議し対応したい。

問 「農・林・水・観光と地域が一体となって協議会等を設置し、地域アピール活動をしていく」としているが、関係機関だけでなく、各産業の現場プロも加え「地域アピールプロジェクトチーム」を立ち上げてはどうか。

答 大変良い発想だと思う。今後十分検討していく。



川崎 健二 議員

女性を市政に参画させよ！

問 村上市内にある各種団体等において、女性委員が占める割合が極めて少ない。このことについて、市長はどのように考えか。

答 旧村上市において、平成19年に男女共同参画プランを策定した。今後、この計画を基本に本市の計画をまとめ、男女共同参画を進めていきたいと思う。

性管理職の登用は。

答 私どもでは積極的な登用を目指しているが、職員が望んでいない傾向もある。ただ、現実には現実として、新年度の人事の際には、できるだけ女性を管理職や重要ポストに登用していきたい。

問 高齢者の生きがいや健康増進のため、65歳以上の人が



各種施設を利用する際には、利用料を無料にしてはどうか。

答 現在、市が管理する施設については、施設管理に要する年間経費を踏まえて、適正な利用者負担をお願いすることにしており、負担の公平性などからも、今後十分に検討してまいりたい。

問 高齢者は健康管理のために施設を利用する。少ない年金から医者代、薬代を支払うとわずかしが残らない。

答 高齢者からお金をいただくのではなく、今までどおり無料にしてはどうか。

問 管理が任されている施設については、管理料が支払われているが、今後さらに整備費との整合性を図りながらやっていきたいと考える。

問 旧山北町は、新潟北部木材加工協同組合を事業主体とし、平成12年から3年間で木材加工流通施設整備事業を約21億円かけ実施した。補助金は国が約10億円、県が約1億円、市町村が約3億円、うち旧山北町は、約2億6千万円。事業主体が約7億円である。

市民の住民監査請求の結果によれば、当組合設立当初から専任の職員を置き、事業化を支援し、総会等へも町担当職員が出席とある。しかし、この事業の施設別、工事別の内訳は掴んでいないのに、なぜ請負先がわからないのか。

答 発注体が旧山北町ではないので、記録を残しておく必要はない。

問 当組合の第8回総会議案には、P11に損失処理計算書、P12に監査報告で「組合の理事の職務の遂行に関し、不正な行為又は法令及び定款に違反する事実は認められませ

ん。監査の為に必要な調査ができなかった事実はありません」とあるのに、議会へ提出の決算報告書は、1ページにまとめられ、文章まで変えてある。監事の署名押印は活字の氏名のみ。疑問を感じるが。

答 紙を使約したのではない。総会資料に印は、きちんと押されていると思うが。

問 学童保育所利用料は一律5千円、環境も平等であるべきと考える。二之町学童保育所は現在53名、増所の検討が急務である。瀬波学童保育所の不利用プールは、雨水が溜り危険である。要望の駐車場にしたらどうか。4年生対策で放課後子ども教室の充実を。

答 プールはすべに対応する。関係部署と連携し協議する。



相馬 エイ 議員

税金である補助金は透明性を！
学童保育所を安心・安全な環境に！

請願の審議結果

件名	請願者	紹介議員の氏名	付託委員会	審議結果
荒川河口公園(仮称)の整備に関する請願	塩谷総区長 奈良橋 寿 栄 北新保区長 小林 隆一郎 牛屋区長 石田 信 一 福田区長 桜井 義 昭 長松区長 鈴木 俊 雄	瀬賀 秀雄 川崎 健二	建設企業 常任委員会	採 択
村上駅西側と村上駅前を結ぶ自由通路の設置に関する請願	緑町一丁目区長 近 睦 夫 緑町二丁目区長 村山 輝 穂 緑町四丁目区長 五十嵐 栄 吉	平山 耕	総 務 常任委員会	採 択

陳情の審査結果

件名	陳情者	所属委員会	審査結果
老人いこいの家「寿山荘」の再開を求める陳情	村上市朝日地区老人クラブ連合会 会 長 小田 貞治 副会長 小池 孝作 貝沼 二郎 理 事 小池 正 須貝 時栄 岩沢 昭次 大滝 孝二 中山 久栄 監 事 横山 一義 鈴木 栄喜	厚生文教常任委員会	願 意 了 承
「荒川いこいの家」の早期改築と再開を求める陳情	村上市荒川地域区長会 会 長 山 本 克 男 村上市荒川地区老人クラブ連合会 会 長 三 田 敏 男	厚生文教常任委員会	願 意 了 承
地域間格差を拡大する地方移譲に反対し、国土交通省の地方出先機関の存続を求める陳情	国土交通省全建設労働組合 北陸地方本部羽越支部 支部長 伊 藤 満	建設企業常任委員会	願 意 了 承 し 意見書を提出



議会運営委員会



視察期日 平成20年10月31日～11月1日(2日間)

視察地及び目的 ・三重県伊賀市 議会基本条例についての意見交換

視察結果 伊賀市議会は、平成19年2月に議会基本条例を制定した。条例制定の基礎となった自治基本条例も併せて研修をさせて頂いた。自治基本条例は、平成16年12月に公布・施行され、市民のルールとして伊賀市政に大きく貢献している。今後は、村上市議会基本条例制定に向けての議論と合わせ、自治基本条例の制定をも視野に入れて検討すべきと考える。

各支所で議会の生中継が見られます！

議会の模様を広く市民の皆様にお知らせする一環として、第3回定例会から、本会議及び一般質問の様子が各支所でも、生中継でご覧いただけます。

モニターについては、各支所1階ホール等に設置してあります。

また、朝日地区及び山北地区の一部においては、自主放送「あさひちゃんねる」でも、議会の様子を録画放送しております。詳しくは、番組案内をご覧ください。

なお、第3回定例会から山北地区の告知端末でも議会の開催案内等のお知らせをはじめました。



インターネット録画放映をはじめました！

市議会ホームページ及び朝日地区、山北地区の告知端末において、本会議及び一般質問の様子を動画配信しております。

村上市立中央図書館でも、市議会の録画閲覧及び録画DVDを借りることができます。

【お問い合わせ先】

〒958-0854 新潟県村上市田端町4-25
教育情報センター内 (Tel.53-7511)

市議会ホームページ

アクセスは検索サイトから

を

または <http://www.city.murakami.lg.jp/gikai/>
「市議会中継」をクリック！

告知端末から見るには…

- ①トップ画面左上にある **あさひちゃんねる情報掲示板** にタッチ。
- ②表示されたページの画面左下 **過去の放送** にタッチ。
- ③過去の放送内容から市議会中継を選び見たい映像にタッチすると映像が再生されます。

板垣一徳議員 総務大臣表彰受賞



10月3日に、東京都の全国町村会館にて「平成20年度市町村長及び市町村議会議長総務大臣表彰式」が行われました。

受賞された板垣一徳議員は、昭和59年3月に旧山北町議員に初当選、平成8年から昨年3月までの12年間にわたり、町議会議長として地方自治の発展に尽力されました。

ブロック！ ブロック！



12月14日に村上体育館で行われた「村上BBC杯ビーチボール大会」に議員チームが参加しました。

真剣な熱い戦いに、さわやかな汗を流した1日でした。

ビーチボール大会に出場しました

議会を傍聴しませんか

本会議場で行われる議会は、どなたでも傍聴することができます。市政への知識を深めることや、議会の活動、市政の方針などを知ることができます。

傍聴を希望される方は、会議当日、本庁舎5階にある傍聴席入口前において「傍聴者受付票」に住所・氏名・年齢等をご記入ください。

なお、団体での傍聴を希望される方は、席の都合もございますので、事前に議会事務局へお問い合わせください。

●問い合わせ 議会事務局
TEL 53-3219 (直通)

●村上市議会 ホームページ
<http://www.city.murakami.lg.jp/gikai/>

議長交際費を公開しています。

情報公開の一環として、議長交際費を議会ホームページで公開しています。ご覧ください。

編集後記

新年あけましておめでとうございます

本年も皆様にとって、良い年でありませう、お祈り申し上げます。

昨年12月に第3回定例会が行われ、20名の議員が一般質問に登壇し、市政発展のため質問を行いました。昨年、アメリカのサブプライムローン問題に

始まり、リーマンブラザーズの破たんから、世界的な金融危機となりました。それに伴い、かつて経験したことのない、厳しい年末年始を迎えた方もいらっしゃると思います。

今後とも、皆様のご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。
(板垣千代子)

広報特別委員会

- 委員長 滝沢 武司
- 副委員長 鈴木いせ子
- 委員 板垣千代子
- 委員 小池 晃
- 委員 大滝 国吉
- 委員 川村 敏晴
- 委員 本間 清人
- 委員 平山 耕

議会の動き (抜粋)

《H20.11.1～H21.2.5》

● 11月 ●

- 10日 総務常任委員会行政視察 (～12日) みどりの里運営委員会
- 11日 鮭魂祭
- 12日 村上地域老人福祉大会 静岡県裾野市議会視察来庁 (免震工事)
- 13日 建設企業常任委員会所管事務調査
- 14日 全国温泉所在都市議会議長協議会
- 17日 朝日スーパーライン地域開発推進協議会総会
- 19日 荒川郷総合開発促進協議会中央要望会
- 20日 市民経済常任委員会所管事務調査 佐渡市議会視察来庁 (まちづくり)
- 21日 厚生文教常任委員会所管事務調査
- 25日 議会運営委員会・全員協議会
- 26日 山形県南陽市議会視察来庁 (市町村合併)

● 12月 ●

- 2日 第3回定例会 (～19日)・全員協議会 広報特別委員会
- 11日 総務常任委員会
- 12日 市民経済常任委員会 村上市身体障害者国体連合会福祉大会
- 15日 厚生文教常任委員会
- 16日 建設企業常任委員会
- 19日 定例会最終日・全員協議会

● 1月 ●

- 11日 消防出初式
- 16日 新ごみ処理場建設検討委員会
- 19日 金屋小学校体育館竣工式
- 22日 東京都荒川区議会視察来庁 (環境対策) 市民経済常任委員会所管事務調査
- 23日 広報特別委員会
- 27日 市・議会と4商工会との懇談会
- 29日 みどりの里運営委員会
- 30日 議会運営委員会

● 2月 ●

- 2日 厚生文教常任委員会所管事務調査
- 3日 臨時会
- 4日 全国高速自動車道市議会協議会 (東京都)
- 5日 建設企業常任委員会所管事務調査

※討論及び一般質問の原稿は発言者、質問者が作成したものを掲載しています。